

(3) 数学を学習すると・・・

- 物事を論理的に考え、処理する力が付く。
- 日常生活に役立つ計算力が身に付く。
- 様々な解決方法を考える力が身に付く。
- 自分の考えを筋道立てて説明できる力が身に付く。
- 立体的に物を見ることが出来る感覚が身に付く。
- 情報を処理する能力が身に付く。
- 学習した内容を様々な分野で活用することができる。

<具体的な学習方法>

授業の受け方	<p>前の時間の内容を確認する。 授業のめあてをしっかりとつかみ、課題解決への見通しをもつ。 式や表、グラフ、図を活用して考える。 授業に集中し、先生の説明や友達の発言をしっかりと聞く。 板書事項は必ずノートにとり、色や記号などを工夫し、自分の考えや解決の過程が一目で分かるノートにする。 自分の考えを分かりやすく説明する。 分からないことは、必ず質問して解決する。 答えが「合った」「違った」よりも、答えが出てくる過程や発想を大切に 教科書の中の例題や図などを生かして、解き方のパターンを覚える。 余裕があれば、いろいろな解き方にチャレンジしてみる。</p>
家庭での 学習の仕方	<p>【予習】 教科書の例題や練習問題などを自分でやってみて、分からないところやできないところを確認しておく。</p> <p>【復習】 授業で使ったプリントやノート、ワークを整理し、授業を振り返る。 授業で学習した問題を、もう一度解いてみる。 間違えたところは、確実に暗記するくらい復習する。 復習で出てきた疑問点を質問し、必ず解決するようにする。 宿題は、学習したその日のうちに済ませる。(ただやればよいのではなく、学習した内容をしっかりと確認しながらする)</p>
効果的な テスト勉強法	<p>教科書をよく読み、まとめや大切なところを確認する。 テスト範囲の教科書やプリント、ノート、ワークなどの問題を何度も繰り返し練習する。 分からないことは先生や友達に聞いて、必ず解決しておく。</p>
ワンランクアップ するために	<p>参考書や問題集を利用し、類似した問題を解いてみる。 早く解けるようになるために、時間を決めて挑戦する。 テストで間違えた問題に再度取り組み、確実に自分のものにする。 自分で問題を作成し、テスト形式で復習する。 数学検定に挑戦する。 ゲーム形式で友達と競争しながら問題を解いてみる。 余裕があれば、入試問題や解くのに時間のかかる問題にも、時間をかけてじっくり取り組んでみる。</p>